

桶川駅東口周辺地区のまちづくりに係る説明会要旨

【開催日時】 平成26年11月20日（木曜日） 午後7時から

【開催場所】 桶川市保健センター 3階講習室

【出席者】 17名（市職員を除く）

【質疑応答】

＜駅前広場、駅通りの車利用者について＞

・新しい駅前広場は、今までのように一番街通りからみずほ銀行さんの前を通り駅に出ることや、駅から駅前子育て支援センターへ出ることにはできないのですか。

⇒ 車は駅前広場に入れますが、車の流れについては今後の課題です。

・車の利用者が、新たな沿道の商店街で買い物をする場合の対策は考えていますか。

⇒ 駅前広場に長時間停車するのは一般的には考えにくく、駅通りに停めるのも難しくなってくると思います。たとえば、周辺に商店街を利用する方の駐車場を設けたり、無料で駐車ができる商店街にしたりするのも一つのやり方だと思います。駐車施設を市が管理するのか、それとも民間で協力して考えていくのか、やり方は色々あると思いますが、駐車場についても、今後皆様と決めていきたいと考えています。

＜駅前広場、駅通りの事業主体について＞

・埼玉県が事業主体となる駅通りの区間は、どこまでなのでしょう。

⇒ 埼玉県が事業を行うところは、駅前広場から東側で、中山道交差点までの駅東口通り線部分になります。

・市と埼玉県が一体となって、全て同じ流れの中で整備が進んでいくということなのでしょう。

⇒ 現在、事業認可の手続きに関しては、駅前広場と駅通りで時間差が出てきています。埼玉県からは今年度中の事業認可を目指して進めていると聞いており、情報交換等を行なっていますので、一体的に進むように埼玉県と調整を図りながら進めていきます。

なお、駅通りは埼玉県の事業ですが、基本的には市が窓口になりますので、駅通りも駅前広場と同様の対応となるよう努めます。

<駅前広場、駅通りに面する周辺（南一丁目の側）との調整について>

・駅前広場に車庫が面する場合は、今のように車を出し入れすることが可能ですか。また、駅前広場、駅通りの南側は、整備が進んでも現状のまま存在し、資料 6 ページの「地区のまちづくりのイメージ」にあるように将来的には統一感のある街並みを実現するために拘束されていくと思います。今後、沿道に面する方にはこのような問題が発生してくると思いますが、どのように調整をしていくのですか。

⇒ 駅前広場、駅通りの検討は、基本計画、基本設計、実施設計の順に行いますが、例えば車道に出るまでの歩道の切り下げのしかたは、基本設計の段階で影響する方の駐車位置を聞きながら、決めていきます。今の段階ではレイアウトは確定しておらず、基本設計にも至っていません。

駅前広場、駅通りと整備されることにより、個別に検討が必要となる部分が色々出てくると思いますが、今後、レイアウトを計画するなかで調整していきます。

<まちづくりのイメージの実現のしかた>

・資料 6 ページの「地区のまちづくりのイメージ」では、新たな沿道商業地の部分が駅通りに面することになります。現在、この部分は駅通りの裏側であり、商店街ではありませんが、そこに住んでいる方がまちづくりを考えていくのですか。

⇒ 今後沿道に面する現在駅通りの裏側の方や駅通りの南側の方、また現在駅通りに面している方を含めて、一緒にまちづくりを考えていきたいと思っています。

・新たな沿道商業地の部分は、商業者が自然に沿道の土地を購入していくことを想定しているのですか。また、駅通り部分で市が所有している土地はどこですか。

⇒ 資料 6 ページの「地区のまちづくりのイメージ」は、懇話会の意見、市民アンケートの意見をまとめたものであり、尊重させていただく重要な意見だと考えています。

ただし、実際にこのイメージどおりにまちづくりを進めていくのかについては、沿道で生活されている方など関係している方達でよく話し合いをしていただいて、最終的に決まることだと思います。

現時点では、駅通りの新たな沿道商業地部分で市が所有している土地はありません。

< 駅東口周辺地区内の迂回路について >

- ・ 駅東口周辺地区内の迂回路が大事であり、早めに決めておく必要があると思います。
 - ⇒ 懇話会、市民アンケート、企業ヒアリングでも地区内に道路が少ないと意見をいただき、市でも必要性は認識しており、今後検討していきます。
- ・ スピードアップを図り、まずは道路の計画線を引くことが必要だと思います。
 - ⇒ 地権者の同意が得られるような場所に道路を計画していくことが大切なので、今後慎重に検討していきたいと思います。

< 駅前広場の送迎利用車の待機場所、乗降場所について >

- ・ 駅前広場に送迎利用の車が乗降できる場所や、20～30分程度の間待機できる場所を想定していますか。
 - ⇒ 駅前広場の中に送迎利用の車の待機場所を設けることは、難しいかもしれません。
なお、資料4ページの「駅前広場計画平面図」ではタクシーが待機する場所を記載していますが、これは参考に作成したものであり、決定ではありません。乗降場所、待機場所については今後検討していきます。

< 駅前広場のレイアウトの考え方について >

- ・ 駅前広場を計画していく際に、他の駅前広場の事例で良い所は取り入れて進めていけばよいと思います。
 - ⇒ 桶川市に見合ったものを皆様にご意見を伺いながら、一緒に考えていきたいと考えています。

< 一番街通りの環境改善、中山道、駅通り、駅前広場の街並みについて >

- ・ 現在、一番街通りを駅へ送迎利用する車が側溝の蓋を踏むため、カンカンカンと音が鳴り、夜などは通りにお住まいの方の環境がよくない状況です。送迎利用の車の裁き方を考え、駅前広場の計画を検討してください。
- ・ 桶川は歴史のあるまちなので、中山道、駅通り、駅前広場は歴史を感じられるような街並みを形成していくのがよいと思います。